

ふたごなばなし

成人向

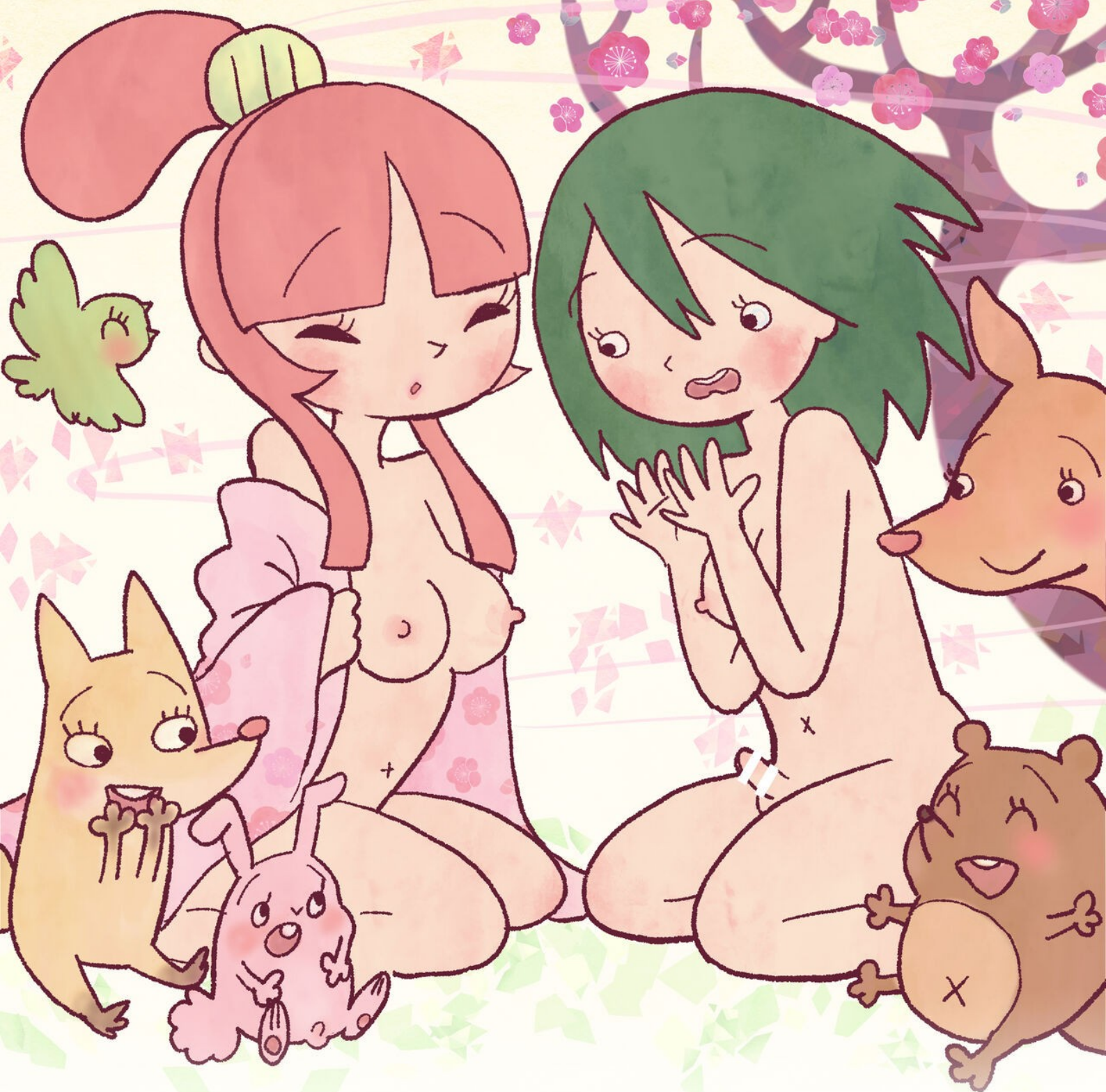
春の子種



ふたないばなし

成人向

春の子種

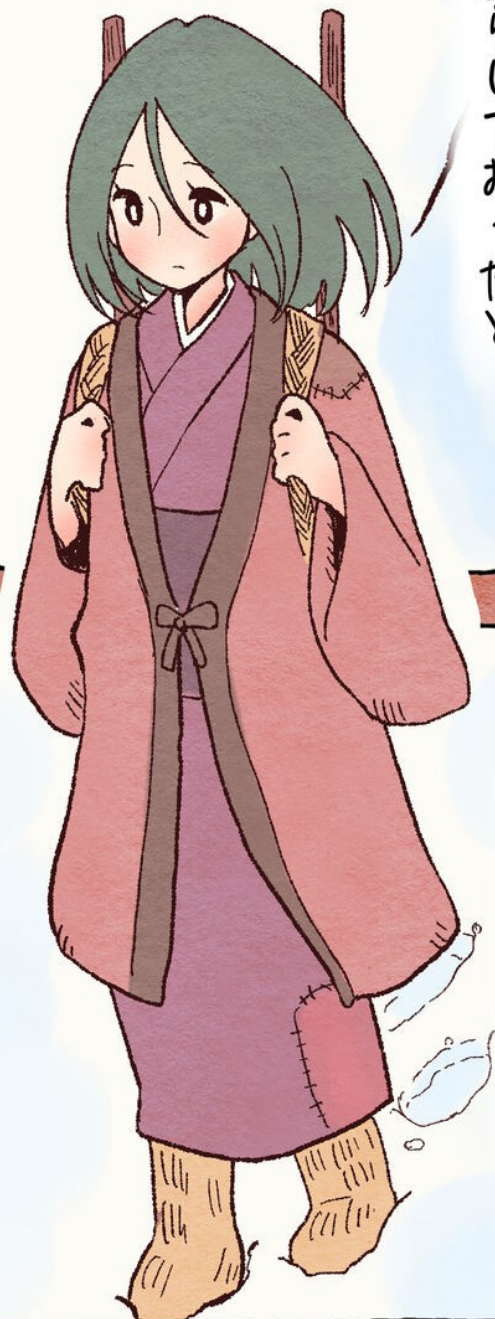


転載禁止
DO NOT REPOST
請勿無權轉載

- ・この作品はR-18指定作品です。18歳未満の方の閲覧はご遠慮ください。
- ・この作品に登場する人間のキャラクターは全て18歳以上です。
- ・この作品は全てフィクションです。実在するものとの関係性は一切ございません。
- ・この作品の転載は許可しておりません。

むかしむかし…
ある人里離れた
山奥に

ヤエという
若い娘がひとり
暮らしておったと



そろそろ
たぎぎを
拾いに
いかにや
いけん…



冬の山の暮らしは
それはもう
きびしいものでした

まだ雪が
こんなに深い…
もうとつくに
春が来てもいい頃
なのに…



春になれば
山の山菜や薬草を採って
ふもとの村へ売りに
行けます
ところがその年の冬は
えらく長く
ヤエはほとほと
困り果てていたのでした

ありゃ…

また
降り始めた

さっさと
たぎぎ集めて
帰らねえと…



んん…
ひえる…

ぶよ、
ぶよ、

もぞ
もぞ

ヤエはふたなり
でした
そのせいでなかなか
村に馴染むこと
ができず
ひとり
山で暮らす方が
楽なのでした

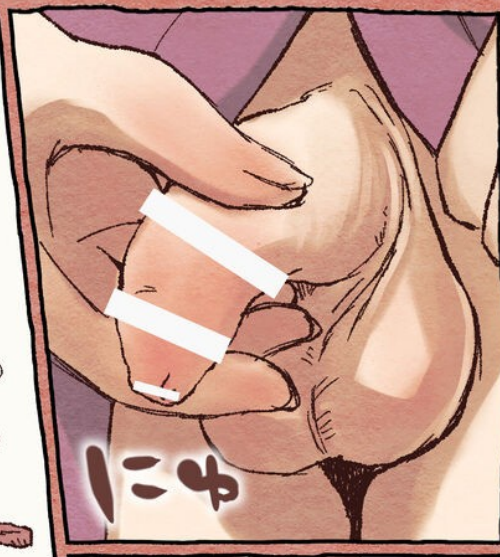
こりや
おめえたち

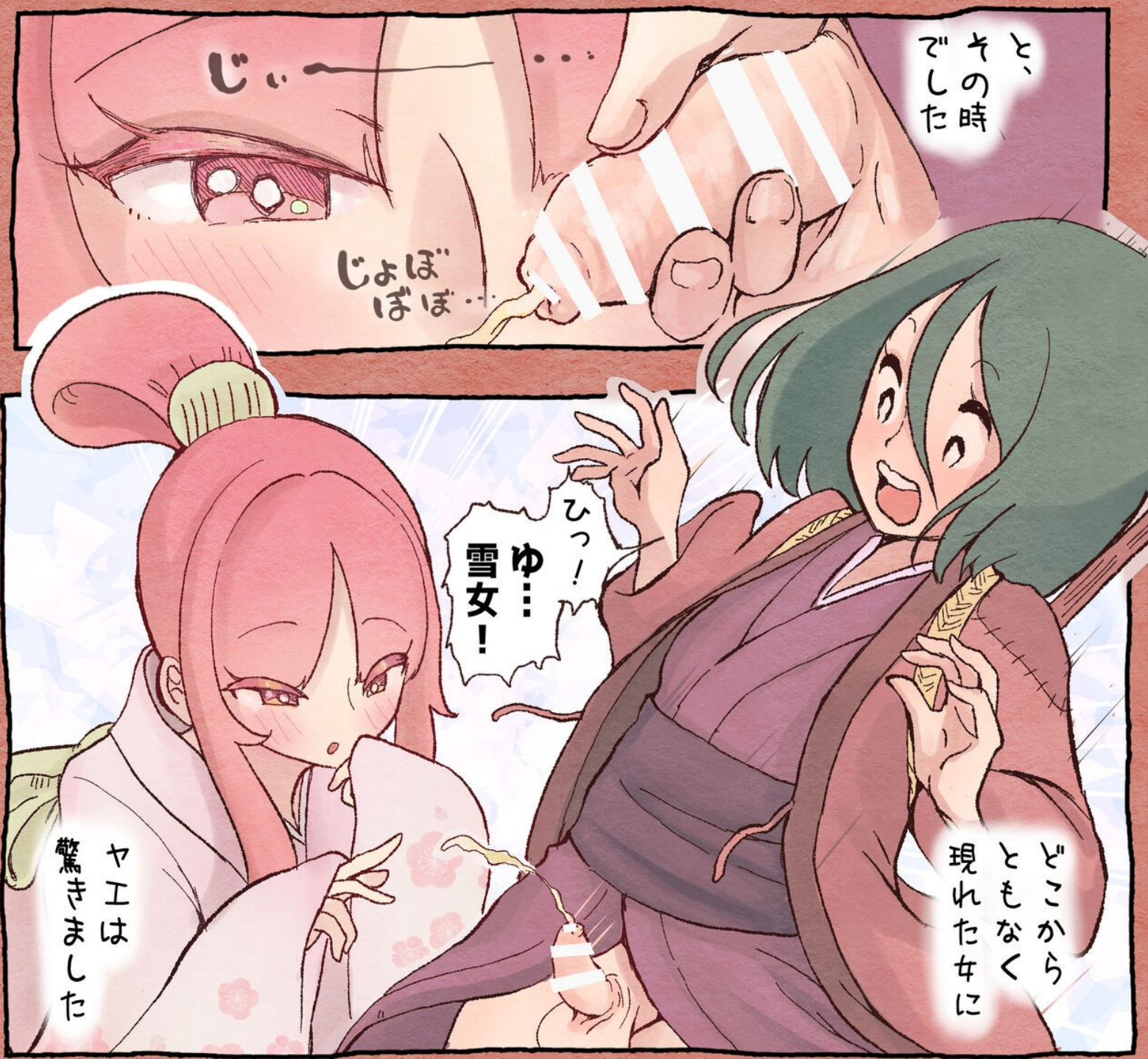
あんまり
ひとの
ちんぽこ
ジロジロ
みるもんで
ねえよ

じよぼ
ぼぼ

にや

じい





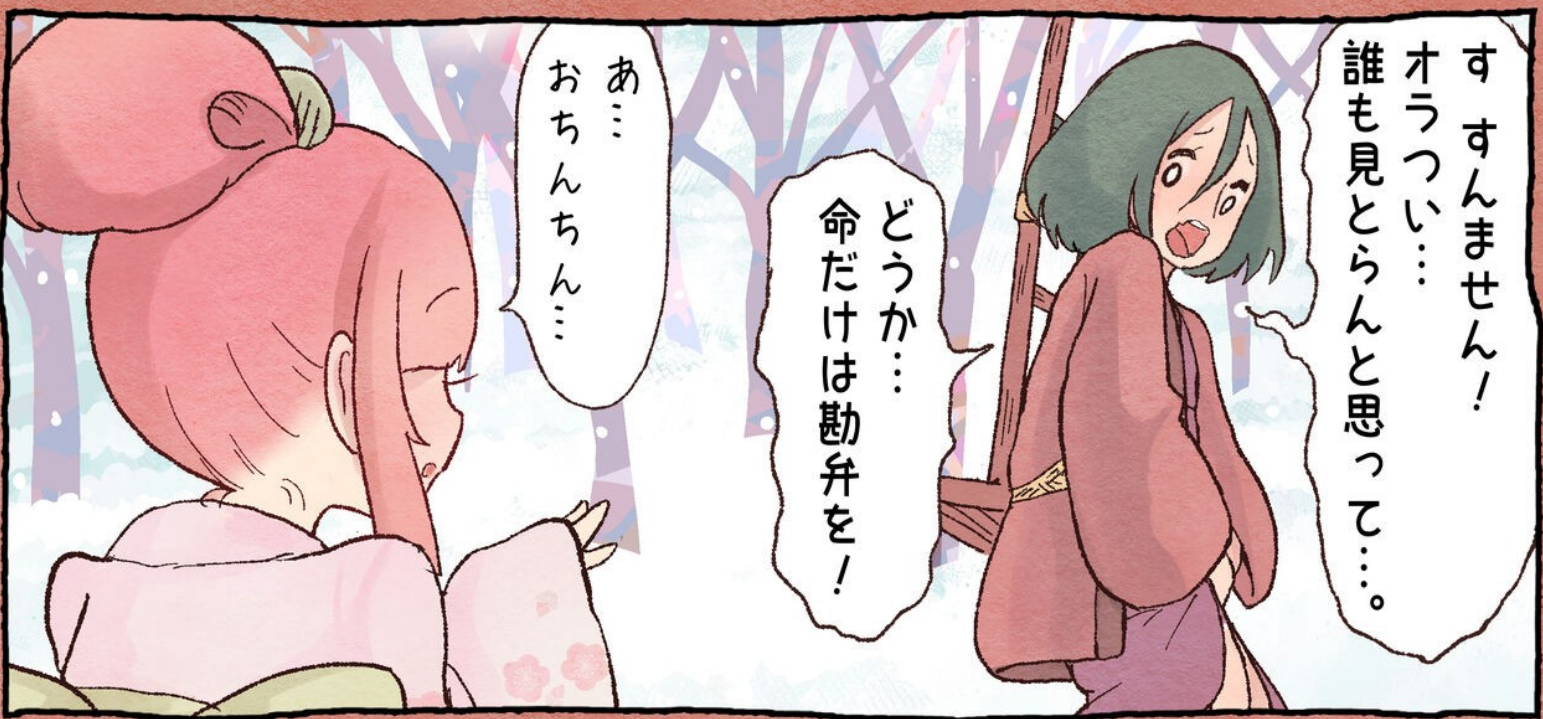
と、
その時
でした

じょぼ
ぼぼ...

ひっ！
ゆ...
雪女！

ヤエは
驚きました

どこから
ともなく
現れた女に



すすんません！
オうつい...
誰も見とらんとって...

どうか...
命だけは勘弁を！

あ...
おちんちん...

ごめんなさい
驚かせるつもりは
なかったのです…

あんまりかわいらしい
おちんちんだったもので…
つい…

私は雪女では
ありません

春の…
ミコトさま…？
ですか？

この山の春の神
春眠と申します

私…うっかり
朝寝坊…
いえ…
春寝坊
してしまった
もので…

まだほんの
一部しか
春をつくれて
いないのです

ああ…
これがほんとの
春眠を覚えず…
なんちゃって…

それは申しわけ
ねえです…

オ…オラ
てつきり
モノノケ
のたぐいかと…

そいじゃ
オラ忙しいんで
これで

実は…

ホ…

なるほど
そうだったの
でございませう

どおりで
春がこねえわけだ…



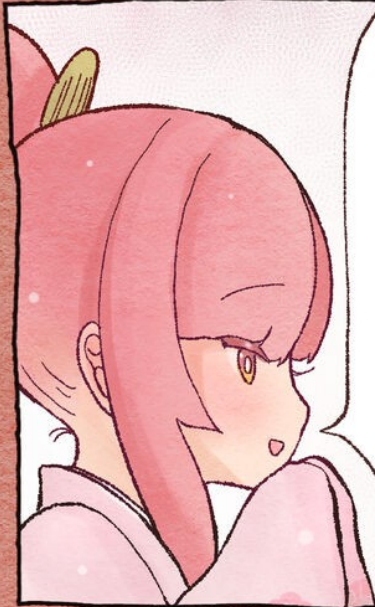
そいじゃ
おう忙しいんで
こんで…

ですが…

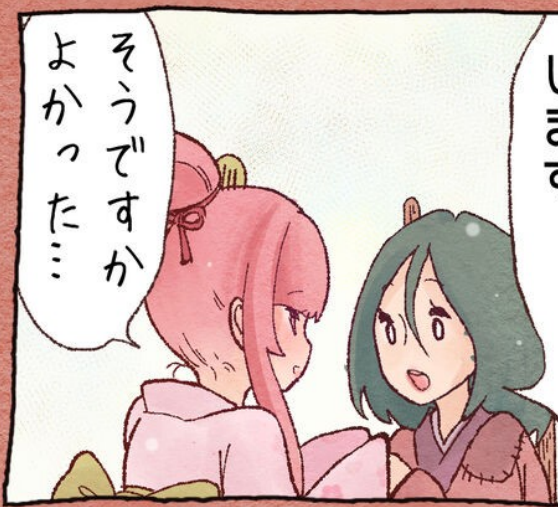


ほ 本当ですか!?
春が来るなら
おうなんだって
します

もし あなたに
ちからをかって
いただけたら
数日で
なんとかできる
かもしれませう



そうですか
よかったです…



では
ひとまず
暖かい
ところへ
ご案内
します



すぐそこ
ですの…

いやあ
ありがたや
ありがたや…



だけでも…
おうにできる事
なんてあるので
しょうか…?

うふふふ…
もちろんです



とまあ
そんな
具合に
ヤエは
春の神に
ノコノコ
ついて
いくの
でした

すると
どうで
しょう

そこには
冬の山の中に
ポツカリと

ちいさな
春の景色が
あったのです

この山の春は
まだこれだけ
なのです…

ふわ～

梅の
花が…

桜も…

それに
あったかい

一刻も早く
山の隅々まで
春を届けな
ければ
いけません

そこで…
あなたの
子種を少し…

いえ…
できれば
沢山…
頂きたい
のですか…

子種…
ですか？

子種という…
ちんぽから
出る白い汁で
ございますか？

はい

オナゴの事を
考えてシゴくと
出るスケベ汁で
ございますか？

そうです

ほんで…
どこに
出せば…

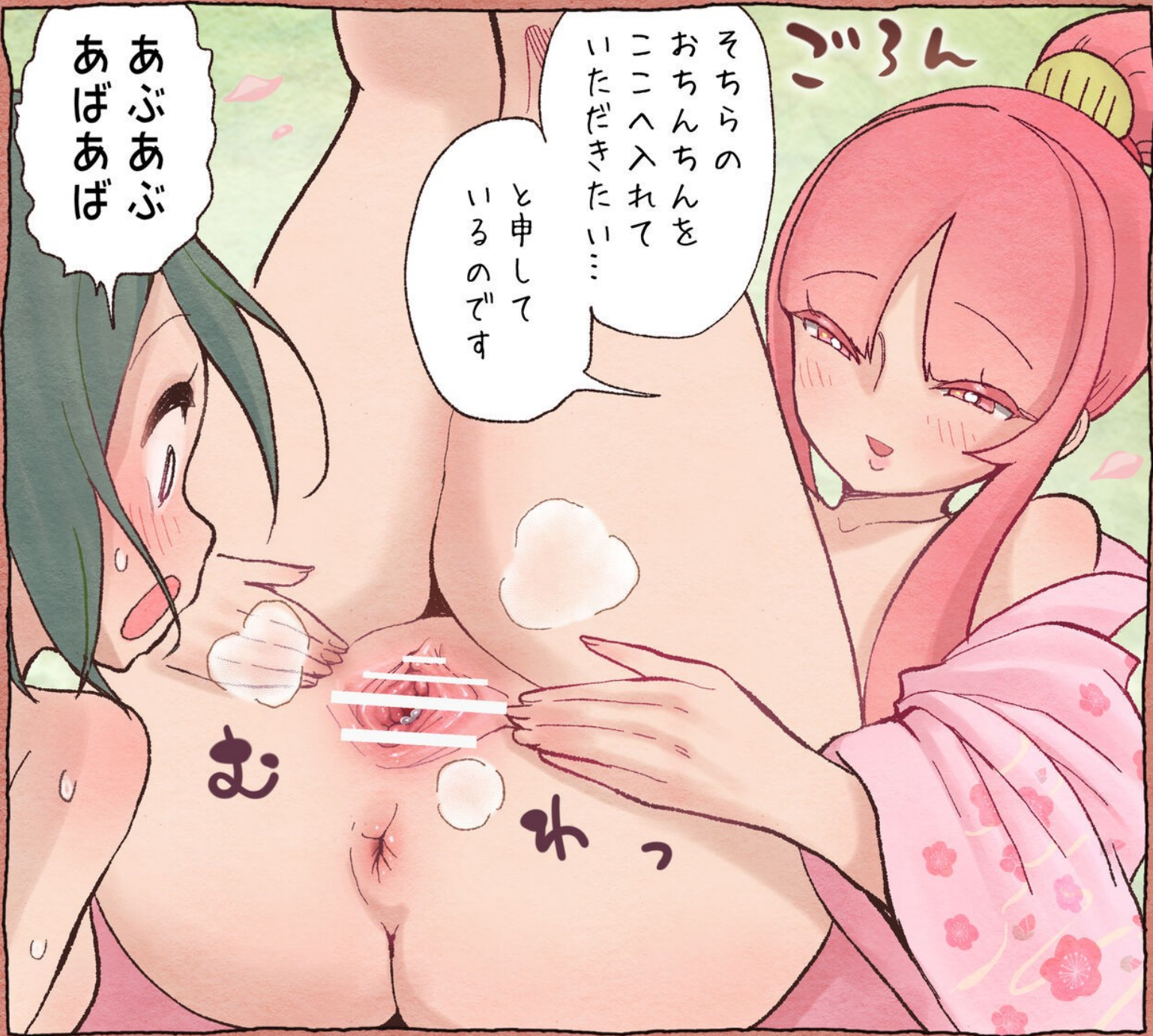
あの…

あはは…
いやあ
そんな急に…

参ったな
こりゃ

そりゃオラも
シゴくのは嫌いで
ねえけども…

ミコト様が
見てる前で…
そんな



ごうん

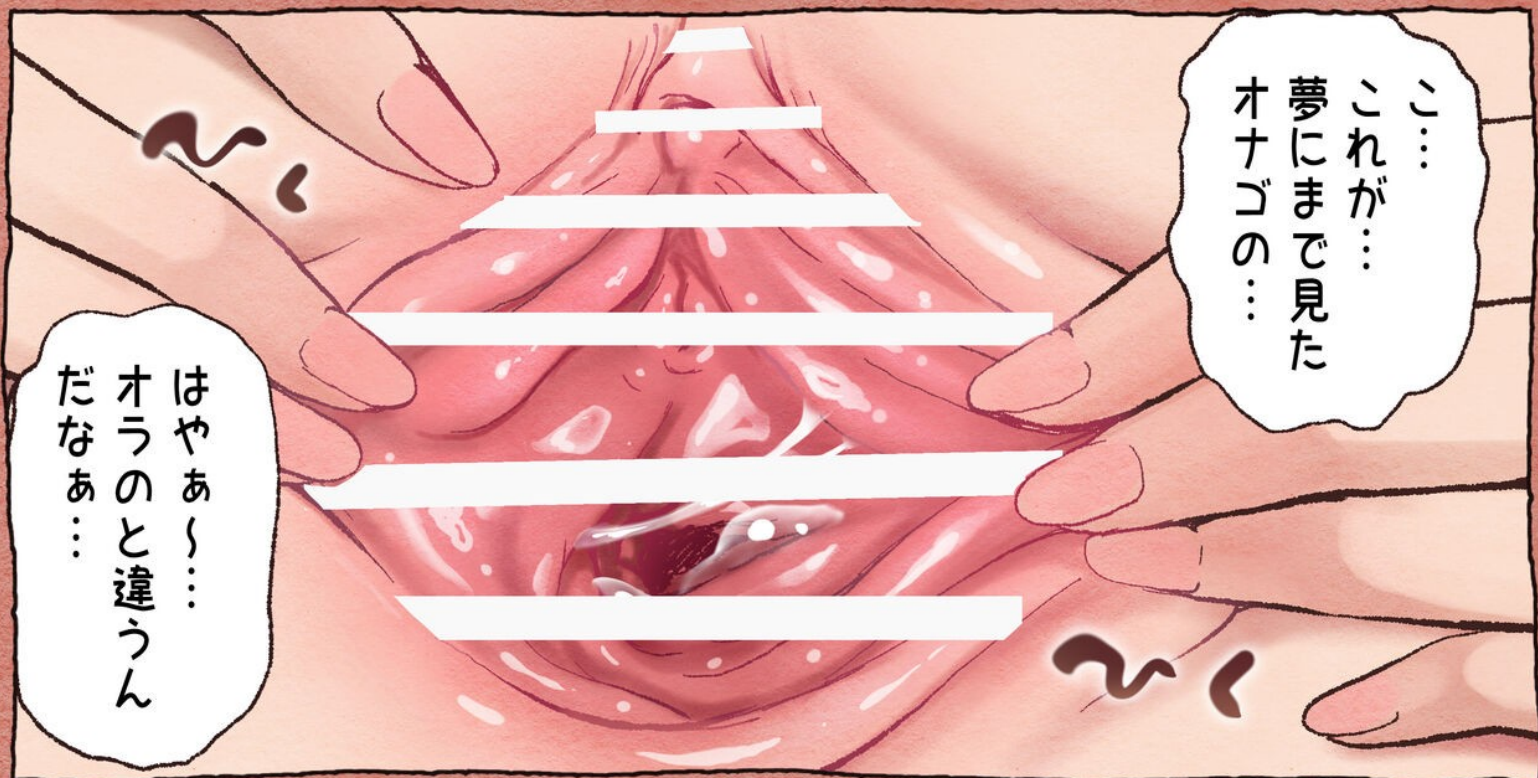
そちらの
おちんちんを
ここへ入れて
いただきたい...

と申して
いるのです

あぶあぶ
あばあば

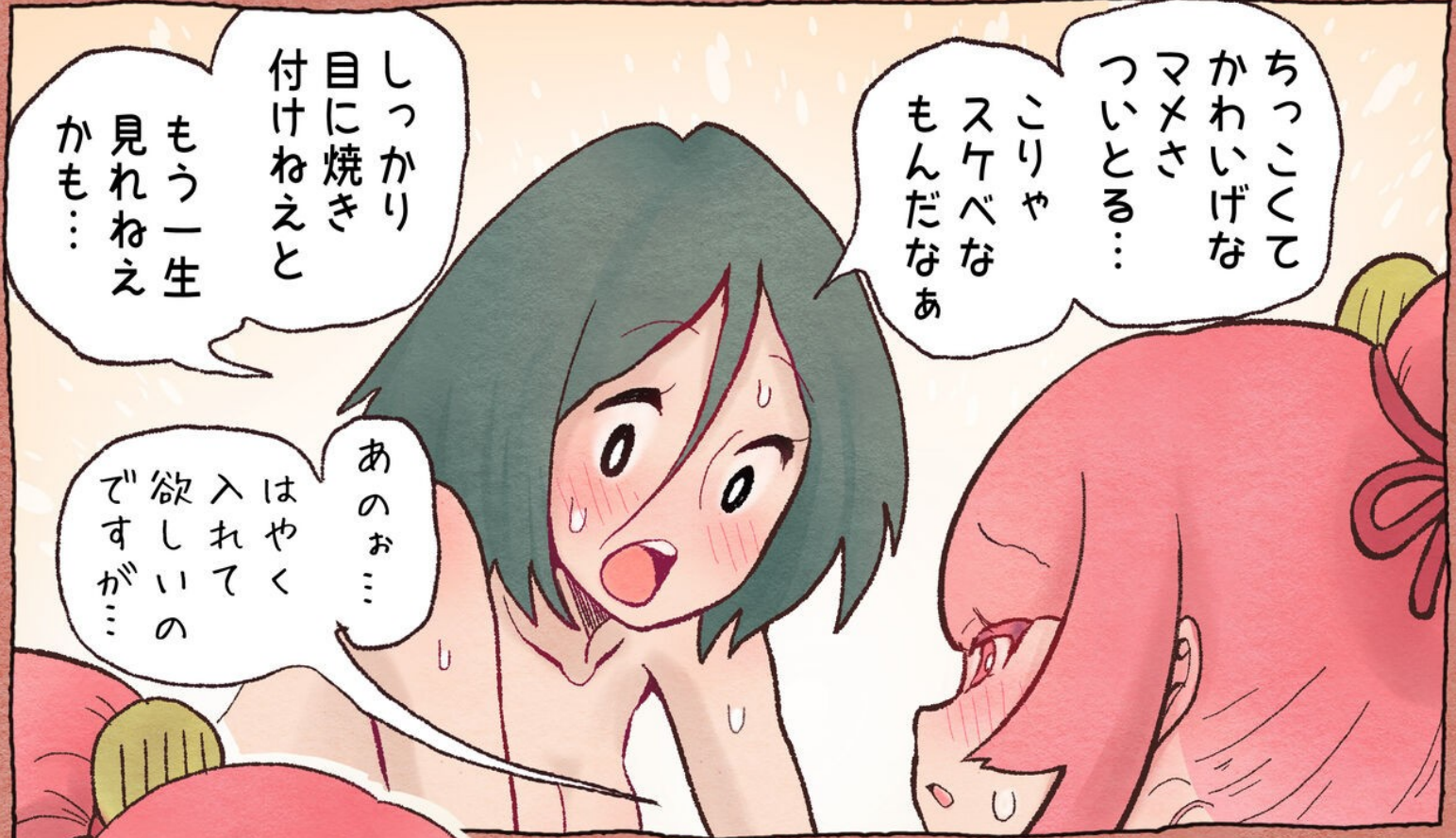
む

ひっ



こ...
これが...
夢にまで見た
オナゴの...

はやあ...
オウのと違うん
だなあ...



ちっこくて
かわいいげな
マメさ
ついとる…

こりや
スケベな
もんだなあ

しっかり
目に焼き
付けねえと

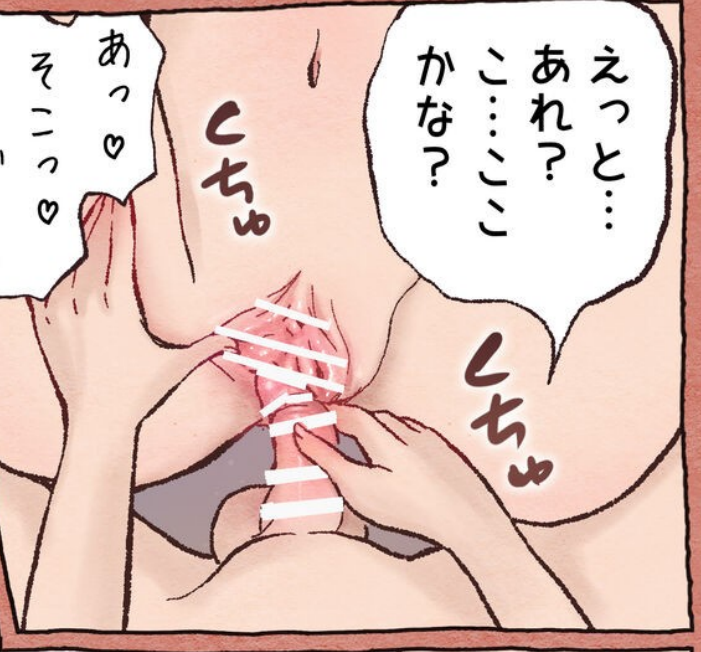
もう一生
見れねえ
かも…

あのお…

はやく
入れて
欲しいの
ですが…



ぐんぐん♡



えっと…
あれ？
こ…こ…こ
かな？

しゅ

しゅ

あっ♡
そっ♡
そうです♡



にゅる♡
にゅる♡

にゅる♡

あっ♡
ああっ♡

きもちいい♡

きもちいい
です♡



はあ

はあ

あっあ…
な…
なんだ
これ…
こ…れが…
オナゴの…

ミコト様の
ナカ…

はあ…ん♡

これっ
これです♡

はっ♡

びくっ♡

ふっ♡

ふっ♡



べゅっ♡

べゅっ♡

べゅっ♡

あっ♡
あっ♡

あっ♡



にゅっ♡
みちみちっ♡

こんな
きもちいい
だなんて…
おう…

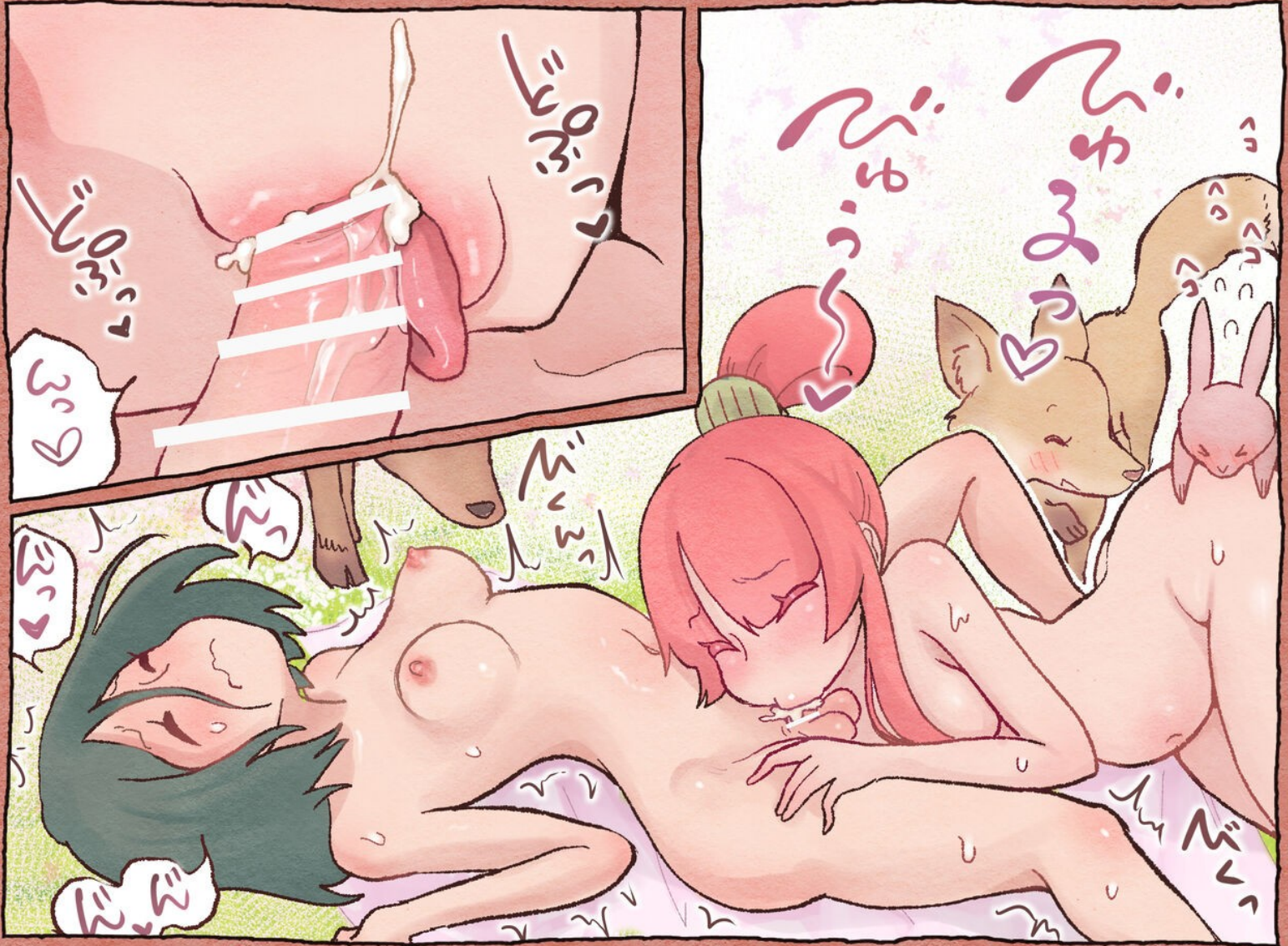


はっ♡

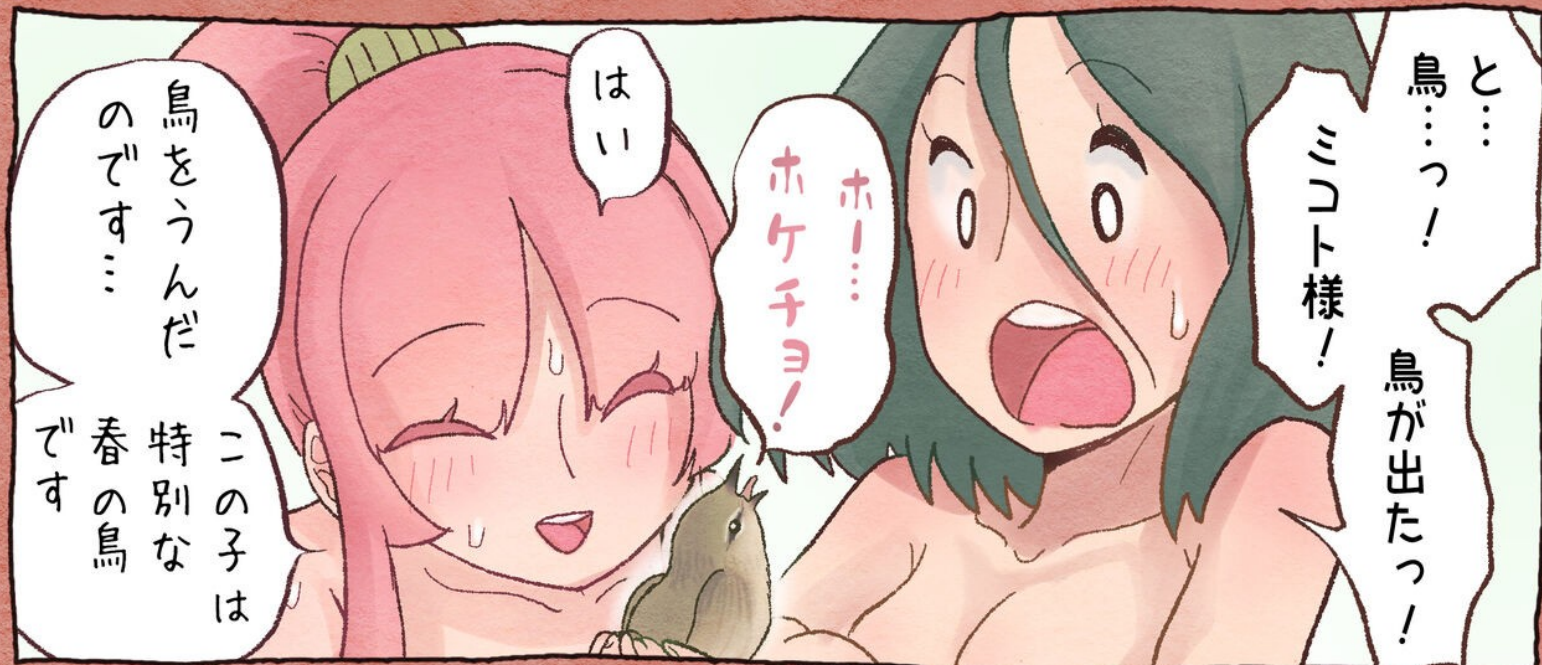
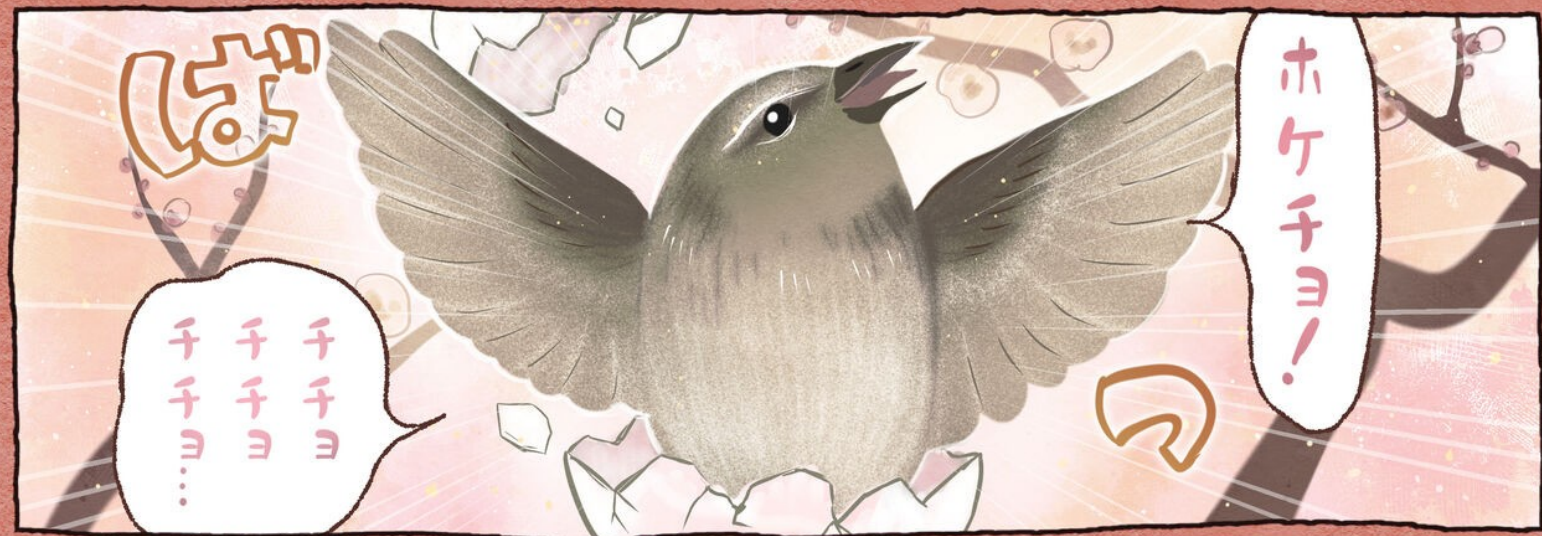
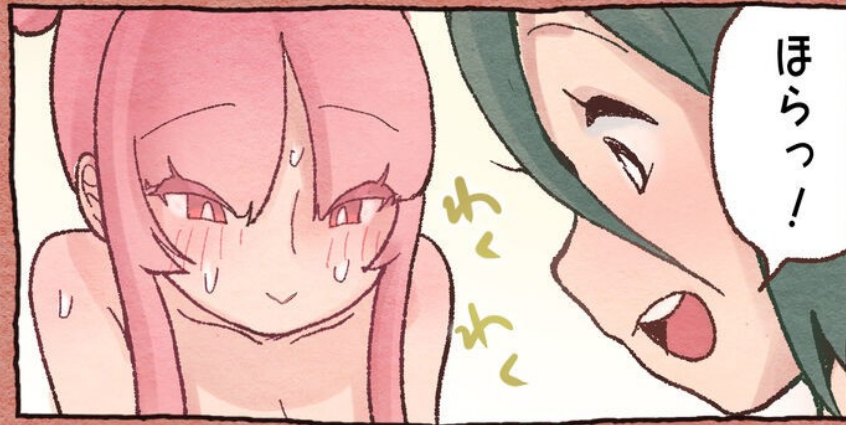
もう…
で…
出ちまい
ますっ

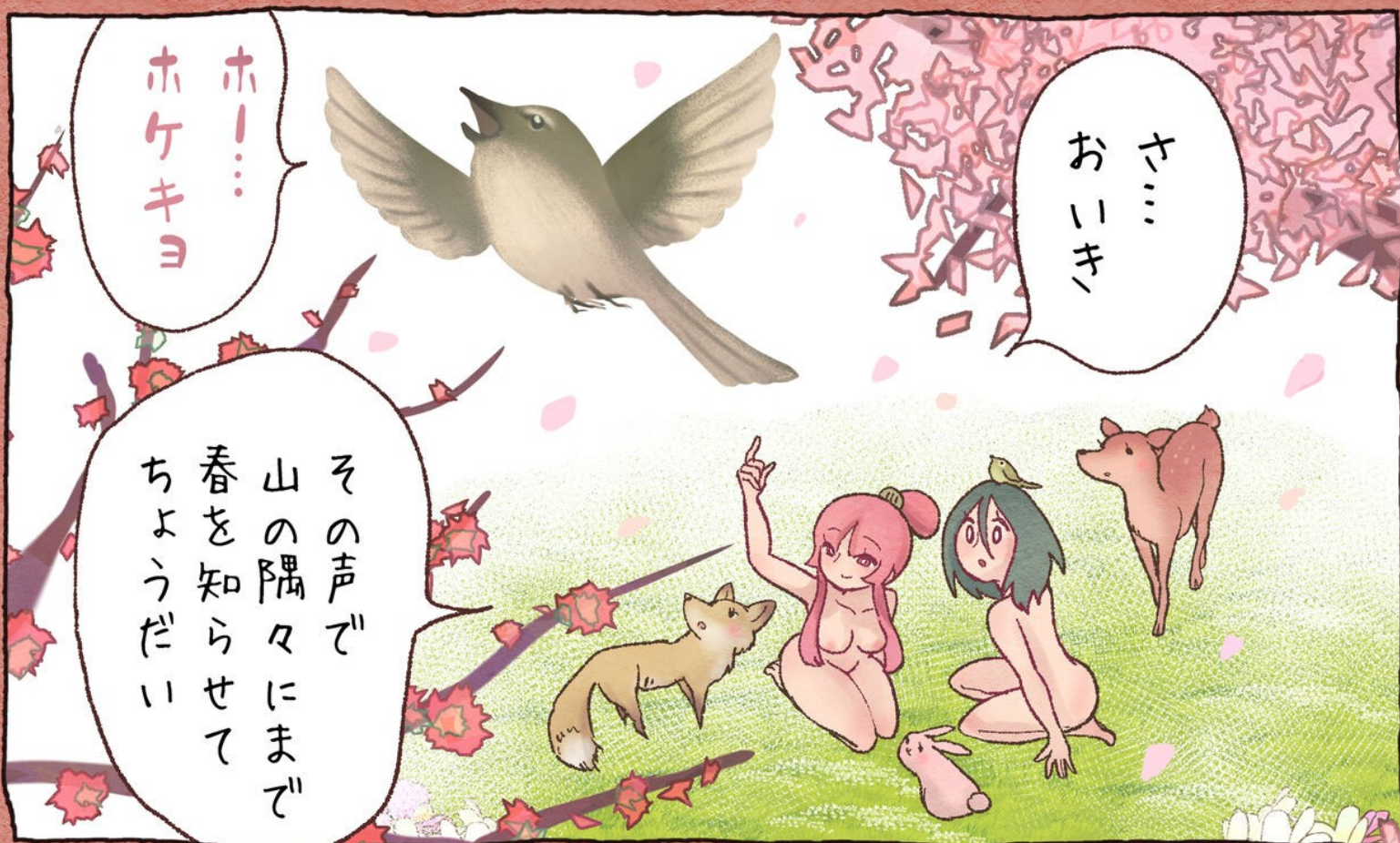
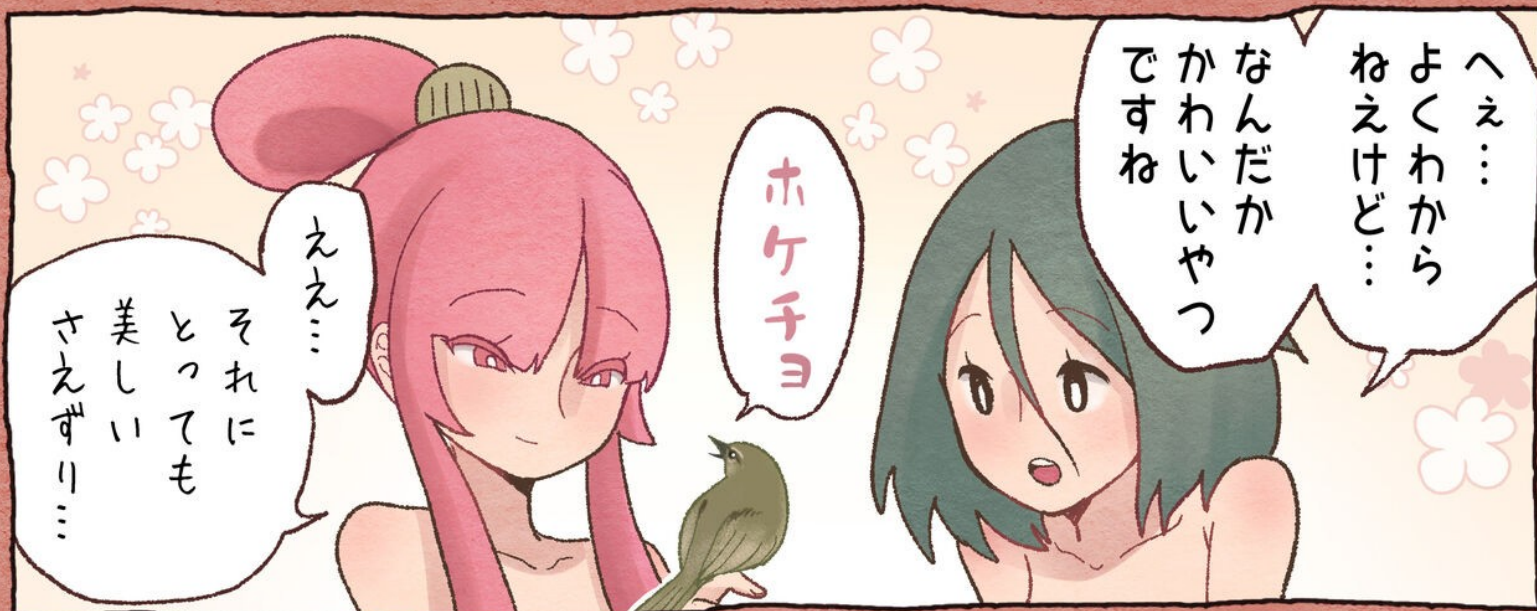
あっ♡
だめだ♡

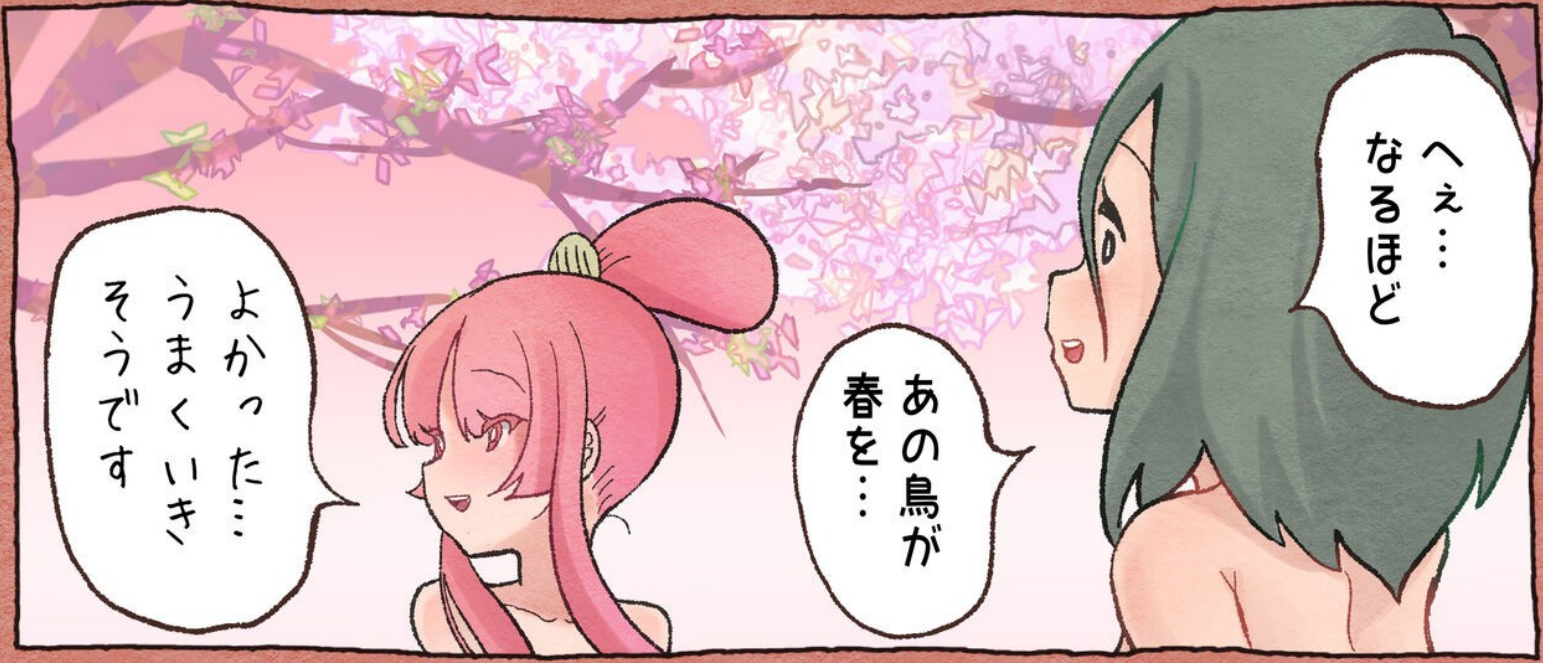
はっ♡







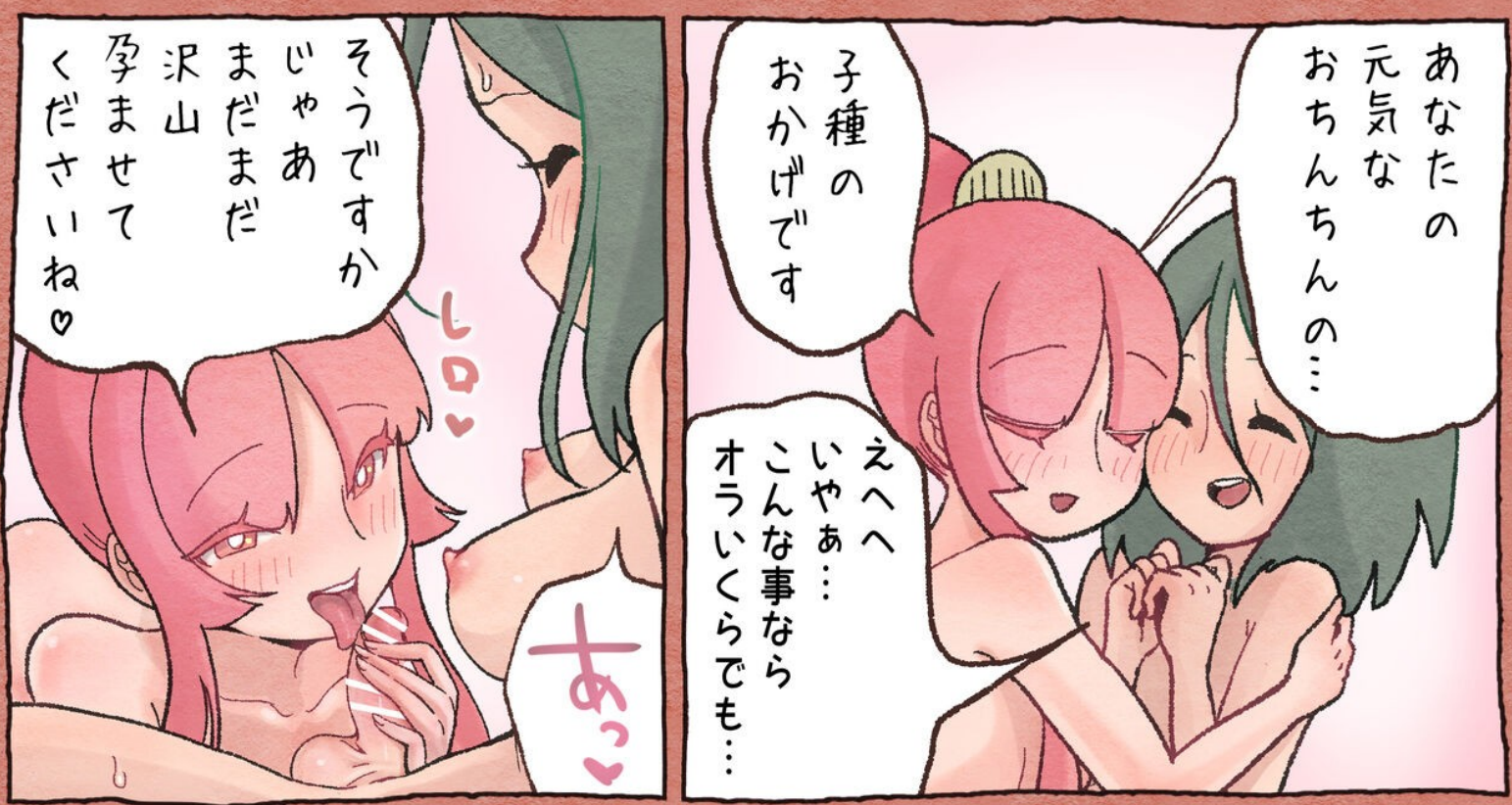




へえ…
なるほど

あの鳥が
春を…

よかった…
うまいきき
そうです

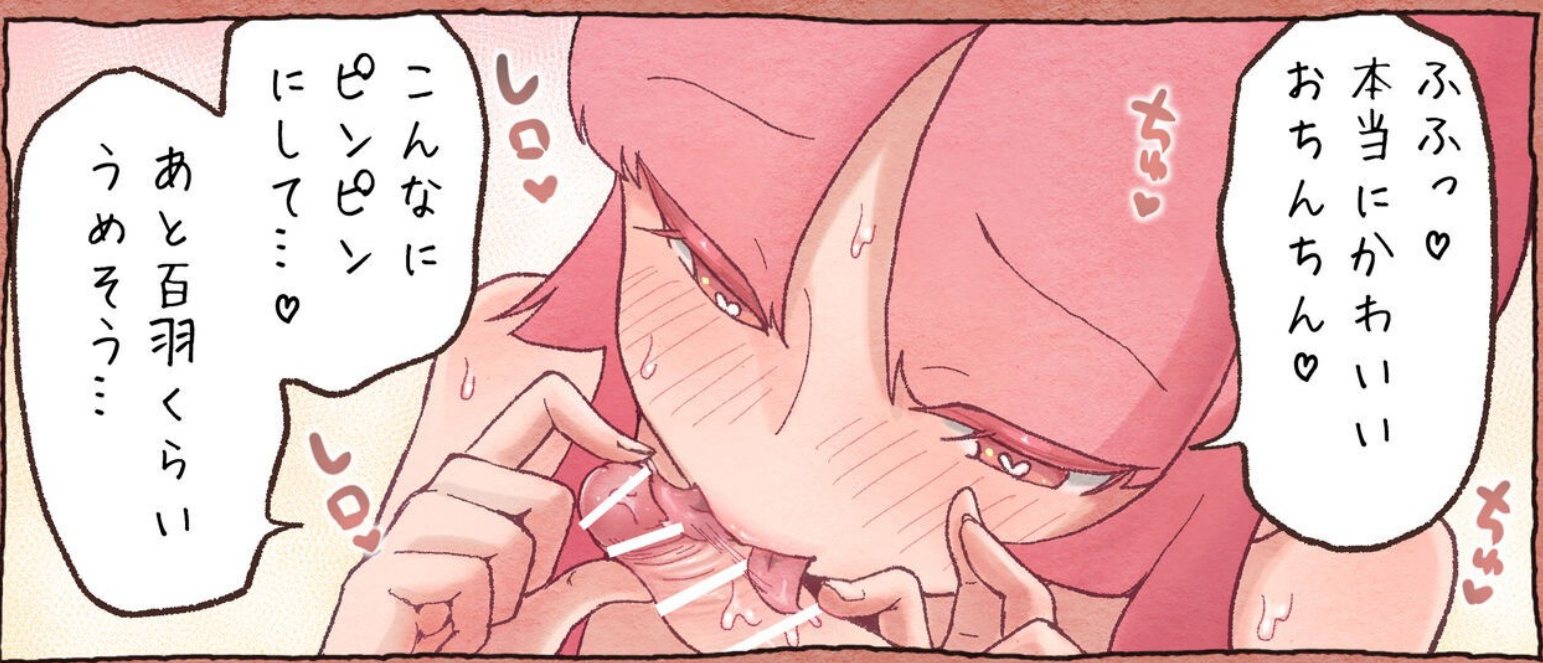


あなたの
元気な
おちんちんの…

子種の
おかげです

えへへ
いやあ…
こんな事なら
オウいくらでも…

そうですか
いやあ
まだまだ
沢山
孕ませて
くださいね♡



ふふっ♡
本当にかわいい
おちんちん♡

こんなに
ピンピン
にして…♡

あと百羽くらい
うめそう…

ゆっくり
入れますね♡

はぁ♡

はぁ♡

あぁ♡

ん♡

あ♡
繋がるどころに
見てください♡

うっ♡
うっ♡
うっ♡

ミ…コト
様あ♡

だめ…♡

春眠と
お呼び
ください♡

キキ♡
キキ♡

ほら…
ひとつに
なりましたよ♡

あ♡

ひゅん
みん…
ひやまの
中…♡
にゆる
にゆる
ひて…♡

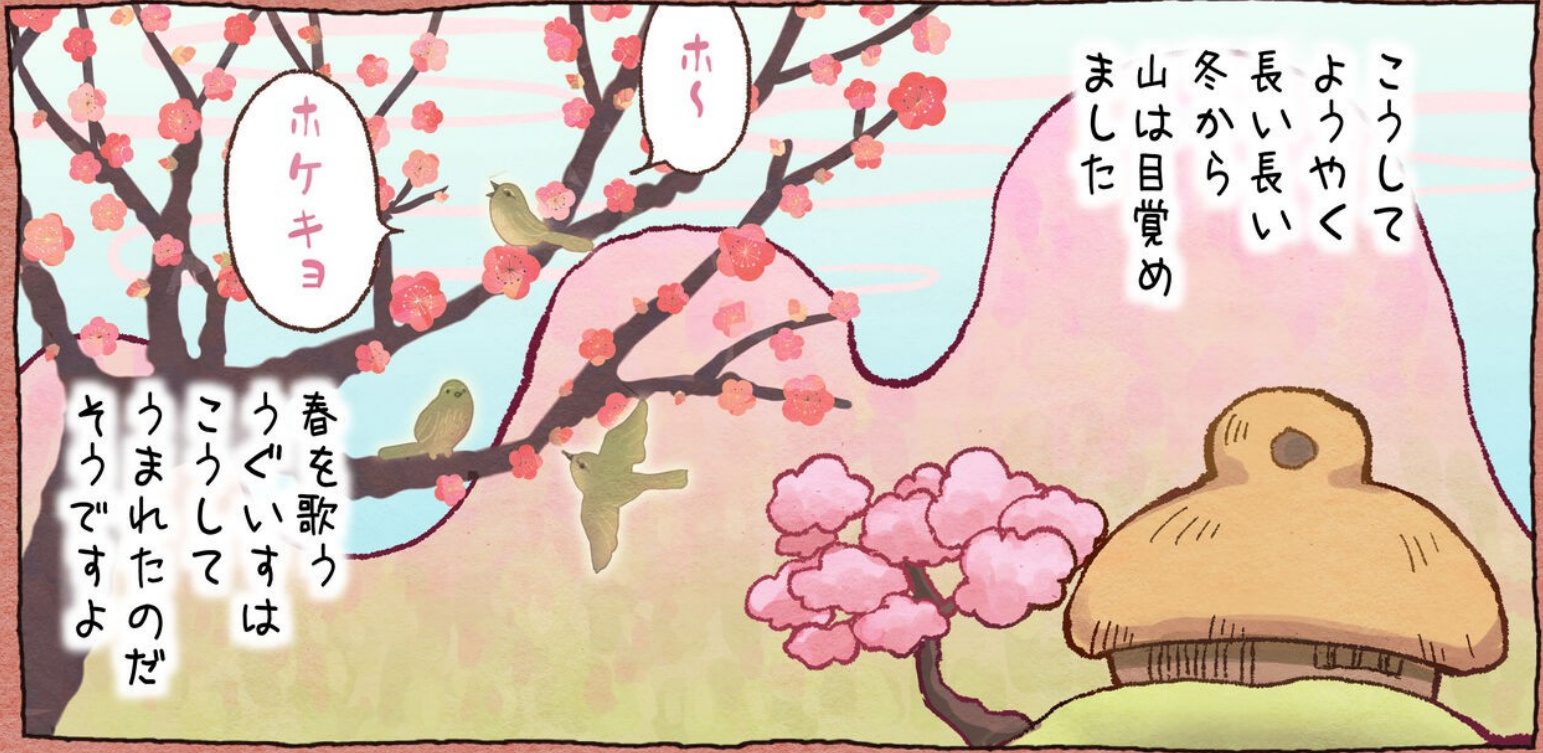
凄いい♡

中で
おちん
ちん…

かた
なっ
る♡

ずい♡
ずい♡

ずい♡
ずい♡

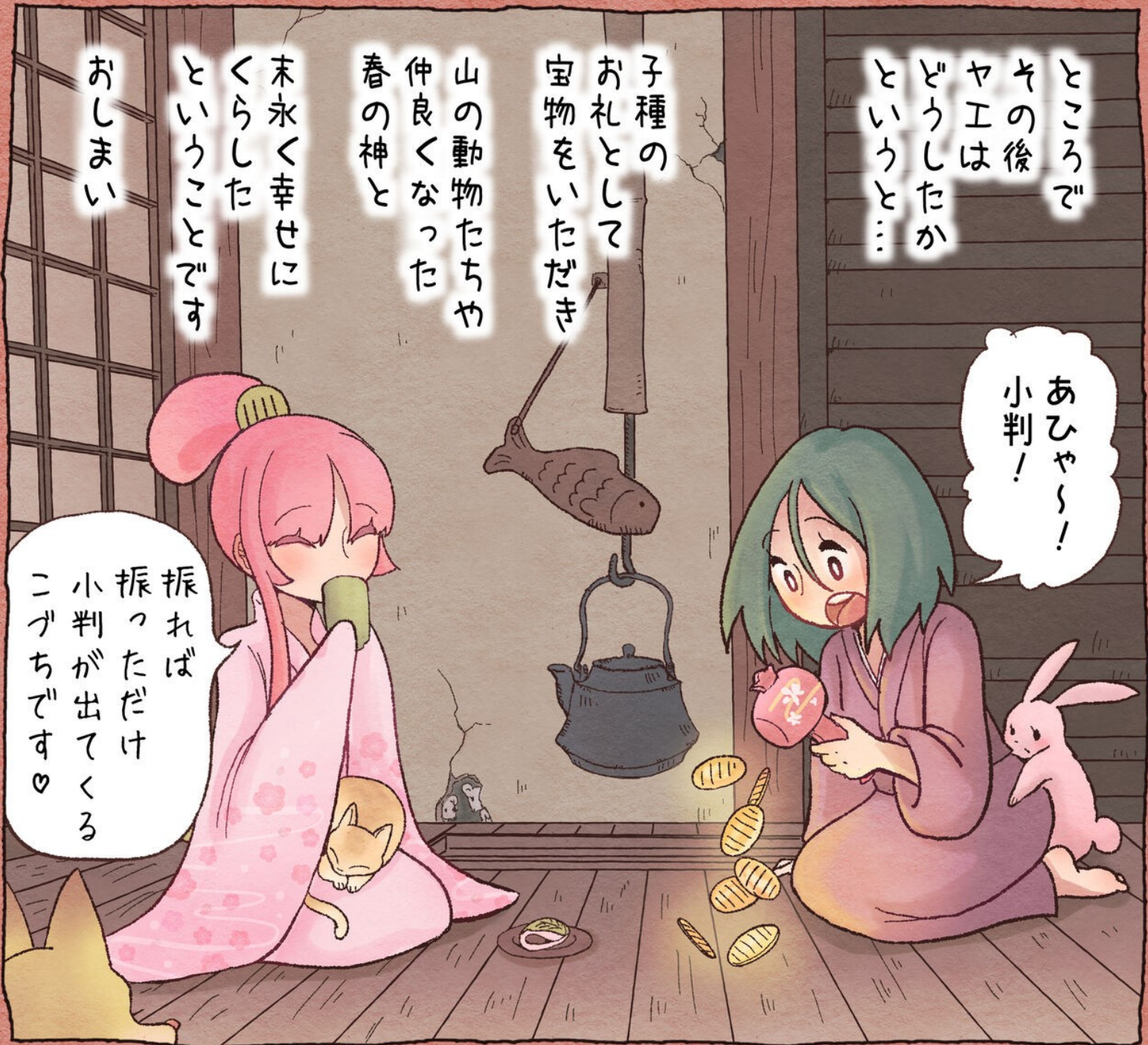


こうして
ようやく
長い長い
冬から
山は目覚め
ました

ホケキョ

ホ

春を歌う
うぐいすは
こうして
うまれたのだ
そうですよ



ところで
その後
ヤエは
どうしたか
というところ

あひゃー！
小判！

子種のおれとして
宝物をいただき

山の動物たちや
仲良くなった
春の神と

末永く幸せに
くらした
ということですよ

おしまい

振れば
振っただけ
小判が出てくる
こづちです♡